

新潟大学皮膚科特別セミナー

日時:2025年11月19日(水)18:00~

* Zoomにて開催します。

臨床と研究を行き来しながら見る 皮膚科学

京都府立医科大学大学院医学研究科皮膚科学
教授 福本 毅 先生

臨床現場での課題を基点に研究を展開し、研究成果を再び臨床へ還元するという循環の中で、皮膚科学の理解を深めてきました。その中で、皮膚がんと細胞老化や、炎症と皮膚バリアのように、興味を持って深掘りする領域も出てきています。疾患の本質的な病態解明から新たな治療法の可能性を探求しています。本講演では、臨床と研究を行き来しながら得られた視点を共有したいと思います。

1. Wang X, Fukumoto T, et al. Chemo-senolytic therapeutic potential against angiosarcoma. *J Invest Dermatol* 2024; 144: 2285-2297
2. Takemori C, Fukumoto T (co-first), et al. Revealing the UV response of melanocytes in xeroderma pigmentosum group A using patient-derived induced pluripotent stem cells. *J Dermatol Sci* 2024; 115: 111-120